

# 向東地区家庭教育支援チーム “親だから” の活動

## 活動内容は

1. 家庭教育や子育てに関する情報提供  
学習機会の提供
2. 子育て・親育ち講座の実施、  
子育て・インターネット  
家庭教育基盤作り活動
3. 子どもたちへの学習提供・  
体験活動実施、子育て・インターネット  
関係機関・団体との連携と協働
4. 相談対応  
支援を必要としている家庭  
の継続・見守り

『家庭教育基盤作りの推進と充実』  
に力を入れています。

H.27～30年度は、『本物に触れよう！』  
をテーマに、子どもたちへの学習体験・活動を提供

- 幼稚園児  
CAP講座、わらべうた など
- 保育所児童  
食育、絵本作家原画展、ピアノ鑑賞 など
- 小学生  
CAP講座、生と性のお話、わらべうた など
- 中学生  
子育てサロンとの保育交流、園児との  
読み聞かせ交流企画 など
- 地域で  
夏休み・冬休み・春休み子ども教室、  
芋植え（苗植え～収穫、食育）など

## ■グループワークの促進

みなで話し合うことによって、  
悩みを共有し、自ら気づく力を  
育て合う（子育てサロン～中学  
生、地域の方まで）



## ～具体的な活動例～

### 子育てサロンと中学3年生の交流



#### ～参加者の感想～

(中学生から)

- ・改めて、小さい子ってやっぱりかわいいなと思いました。
- ・僕には下の兄弟がいなかったのでこれまで子供を抱っこしたことがありませんでした。今月初めて赤ちゃんを抱っこしてみても、温度とか重さを体で体験できて、本当にいい経験ができたと思います。
- ・楽しかったし、お母さんにとっても参考になるお話が聞けて良かったです。

(子育てサロンのお母さんから)

- ・毎回来て思うことが、この子が10年後に皆さんみたいに優しいお兄さんやお姉さん連になってくれたらいいなということと、うちの子もこのような機会に恵まれたらいいだろうなということです。
- ・おもちゃも買ったものばかりなので、こんな風に作ってあげたらいいのかなと思いました。

(先生から)

- ・生徒の連う一面をみることで、思春期の子供たちにとって、とてもよい体験となります。

(連携のコーディネート)

## ☆今後の展開☆

- 引き続き、保護者と連携した活動や中学生と子育てサロンの交流、親育ち講座・グループワーク（「親の力」をまなびあう学習プログラム）などの学習機会の提供などを実施していく予定
- 各PTA・保護者会との連携を深め、親育ちにつながる家庭教育支援の拡充を目指す
- 地域における新たなニーズを把握し、よりよい家庭教育基盤作りにつながる学習の場を提供
- 相談対応の充実

